

応用講習 b グループ別実習の課題

【手順】

- ① 受講生をAとB、2つのグループに分ける。
- ② グループごとに、配布したベリーズとケニアの PDD を読み、下表に示す項目ごとに、2つのプロジェクトの概要を記載し、それぞれの違いについてコメントする(下表参照)。
- ③ グループ別実習終了までに、模造紙や付箋紙等を用いて、下表を取り纏める(下図参照)。
- ③ グループ別実習後の総合討論で、各グループの代表者が、取り纏め内容を発表する。

【課題表】

| 項 目 | ベリーズ PDD | ケニア PDD | コメント欄 |
|-------------------------------|----------|---------|-------|
| ・プロジェクト概要 | | | |
| ・ベースライン・シナリオ | | | |
| ・GHG 削減方策 (プロジェクト・アクティビティ) | | | |
| ・モニタリング手法 | | | |
| ・その他 | | | |

※ 「プロジェクト概要」については、PDD の「1. Project Description」の中から、面積、プロジェクト期間、クレジット期間と推定総排出量、森林の概要等、比較できる項目について概要を記載する。

※ 「ベースライン・シナリオ」、「GHG 削減方策」、「モニタリング手法」については、記載されているページを探して概要を記載する。

※ 「その他」については、時間が余った場合、項目を自由に選択して概要を記載する。

※ 簡条書きで簡潔に記載すること(概要のみで OK)。



作業イメージ (H25 の実習より)